※令和４年度以降入学生用

学校番号	317

令和５年度　情報科

教科	情報	科目	情報実習	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	使用しない						
副教材等	使用しない						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・文字、図形、音、静止画および動画等の特性や役割について理解し、コンピュータを用いて表現、管理することを学びましょう。
・図形、音、静止画および動画等の特徴や処理の仕方の基本を学び、コンピュータを用いてコンテンツの制作を行うことにより体験的に理解し、実践しましょう。

２　学習の到達目標

・文字、画像、動画、音等を、コンピュータを使って目的に応じた情報を適切に表現、管理し、活用することができる。
・情報を収集、整理、加工、表現するなどの活動を適切に行うために必要な基礎的な知識と技術を身に付ける。
・個人情報や知的財産権の保護と活用について扱い、情報モラルや職業人として求められる倫理観を育む。
・情報産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を付ける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・情報を適切に表現、管理するための方法を知識として身に付け理解する。 ・情報に関する法、制度やマナーの意義と情報社会において個人が果たす役割や責任について理解する。 ・目的に応じてアプリケーションソフトウェアを適切に活用できる技能を身に付ける。	・基礎的な知識と技術を身に付け、それを応用し、創造的な思考を養い表現する。 ・情報の特性を理解し、適した表現方法を判断できる力を付ける。 ・複数のデータを組み合わせて表現できる。	・コンピュータで制作する課題について関心をもち、主体的に取り組もうとする意欲を持っている。 ・情報モラルや情報に対する責任を踏まえて課題制作を行える。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	情報コンテンツの開発の概要	メディアの種類と特性 (科目を学ぶ意義)	a:メディアの種類、特性、発達の過程を理解できる。 b:文字、音、静止画、動画の特色を踏まえて例をあげて分類できる。情報伝達の方法と種類を分類できる。	小テスト	小テスト 実習で制作した課題	
	情報の管理	コンピュータによる情報の管理と活用 (階層、フォルダ、ファイルの理解)	a:階層、フォルダ、ファイルの違いが理解できる。 b:管理したい情報に適した階層を作成できる。 c:階層の理解ができ、適切なフォルダ名、ファイル名を付けることができる。	実習で制作した課題	実習で制作した課題	実習で制作した課題 フォルダ内のデータ整理状態
	要求分析と企画	プレゼンテーション (プレゼンテーションソフト)	a:プレゼンテーションの意義を理解できる。 プレゼンテーションに用いるソフトウェアの役割について理解できる。 c:ストーリーを作成できる。 ソフトウェアが使える。 最後まで完成している。	実習で制作した課題		実習で制作した課題
	コンテンツの制作	画像による表現 (3DCG)	a:ソフトの使い方が分かる。 拡張子の違いが理解できる。 c:情報伝達に必要な画像を意識して案を練ることができる。	小テスト 実習で制作した課題		実習で制作した課題
		動画像による表現 (アニメーション GIF)	a: アニメーションGIF や動画像編集ソフトの使い方が分かる c: 動画像の案を練ることができる。	実習で制作した課題		実習で制作した課題
2学期	要求分析と企画	図解による表現 (表計算ソフト)	a:表計算ソフトの使い方が分かる。表からグラフを作成することができる。 b:適切な表やグラフを作成することができる。	実習で制作した課題	実習で制作した課題	

※令和４年度以降入学生用

	コンテンツの制作実習	画像による表現 （ペイント系、ドロー系、写真の加工）	a：ソフトの使い方が分かる。 拡張子の違いが理解できる。	実習で制作した課題 小テスト		
3学期	運用と評価	ネットワークを利用した情報発信（電子メール）	b：発信する前に表現や内容を確認し、必要な修正が行える。 レイアウトが工夫されている。 c：電子メール等のインターネット上のサービスを適切に使いこなせる。		実習で制作した課題	メール送信
	コンテンツの制作実習	音による表現 （音作成ソフト）	a：音作成ソフトの使い方が分かる。 音声のディジタル化について理解できる。	実習で制作した課題 小テスト		

※　表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度